

平成30年度事業報告書
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人TICO

1 事業の成果

アフリカ・アジア地域に対して地球規模の問題に苦しむ人々の自立支援と持続可能な社会の構築を目指し、事業を行った。

ザンビア共和国では、一昨年秋から立ち上げたザンビア大学教育病院（UTH）における「ザンビア医療協力事業」が軌道に乗り、昨年度末の3月下旬から今年度5月初旬にかけて、ザンビア人医師4名を日本へ招聘し、徳島県と香川県の医療機関で心臓外科手術の研修を行うことができた。また、8月には日本から医師3名、看護師2名、体内循環技師1名からなる医療チームを派遣するとともに、ザンビア大学教育病院（UTH）の手術環境向上のため手術用機材を無償供与し、現地で4例の心臓手術を指導した。すべての手術は成功し、患者は1週間後に無事退院している。今年度中に行った手術の症例は少なかったものの、ザンビア人医師たちが日本における研修で多くの手術を見学し、日本の医療現場の優れたチームワークや技術に触れることで、彼らのモチベーション向上に繋がった。

カンボジア国においては、昨年度から行ってきた新規案件調査を今年8月にも行い、バタンバン州での事業計画を策定した。10月には、高松市と連携してJICAの草の根技術協力事業（地域活性化枠）に応募し、年度末の3月29日に採択決定の知らせを受けることができた。

国内事業に関しては、初めて東京で地球人カレッジを開催し、約20名の出席者を得ることができた。また、今年度も徳島大学での国際協力論の運営支援をJICAより受託し行った。季刊誌の定期的な発行は3回に留まったことは反省の必要がある。ファンドレイズについては、クラウドファンディングによる寄付金ならびに風に立つライオン基金からの助成金獲得など大きな成果があった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
生活向上の機会を著しく奪われている人々の問題解決への協力事業	ザンビア医療協力事業 ザンビア人医師の研修（日本及びザンビア） 心臓手術に必要な機材の購入支援等	年2回	徳島県、香川県 ルサカ市	7人	ザンビア共和国 住民一般400人	9,753
	ンゴンベ民生改善事業 ・コミュニティスクール運営支援	年1回	ルサカ市	1人	ルサカ市 ンゴンベ地区 住民一般2万人	254
	カンボジア医療協力事業 ・医療従事者救急対応力向上事業フォローアップ ・救急隊員に対する研修フォローアップ ・住民啓発事業フォローアップ ・新規案件形成調査	年1回	スヴァイリエン州 バタンバン州	4人	スヴァイリエン州 48万人	706
会報及び出版物の発行	機関誌、パンフレットの発行・広報媒体作成、その他の広報活動	年3回	事務局	2人	会員・一般 500人	3
国内での開発教育に関する事業	青少年人材育成事業（合宿受け入れ、ユース支援）	年3回	事務局等	3人	全国 (1回当たり10人程度)	0
	徳島大学国際協力論の運営支援	年1回	事務局	2人	地域・一般60人 (1回当たり20人程度)	277
	地球人カレッジ@東京	年1回	JICA地球ひろば	2人	地域・一般60人 (1回当たり20人程度)	27
他の市民活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、相談、助言等の事業	他の市民活動を行う団体との共同支援活動、他の市民活動を行う団体への相談、助言	随時	事務局等	1人	他の市民活動を行う団体（約20団体）	0
	事務局運営（管理費）	通年	事務局	1人	全事業対象者	651

(2) その他の事業

実施した事業はありません。